

職場環境改善への取り組み

当法人では、職員一人ひとりが安心して長く、やりがいを持って働ける職場環境づくりを目指し、以下の通りさまざまな取り組みを行っています。

1. 入職促進に向けた取り組み

異業界からの転職者や、多様なライフステージにある方々が安心して一步を踏み出せる環境を整えています。

- ・ **多様な人材の積極採用** 経験や資格の有無にとらわれず、他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者など、幅広いバックグラウンドを持つ方々を温かく迎え入れる体制・採用実績を築いています。
- ・ **職業魅力の向上と地域交流** 介護の仕事の魅力を広く伝えるため、職業体験の受け入れを積極的に実施しています。また、地域行事への参加や主催を通じて、地域社会とのつながりを大切にしています。

2. 資質の向上やキャリアアップに向けた支援

「学びたい」「成長したい」という意欲を全面的にバックアップし、プロフェッショナルとしての成長を支援します。

- ・ **資格取得・研修受講の支援** 働きながら「介護福祉士」などの国家資格取得を目指す職員への実務者研修受講支援をはじめ、専門性の高い研修や中堅職員向けのマネジメント研修など、段階に応じた受講費用やシフト調整などのサポートを行っています。
- ・ **定期的なキャリア面談と相談機会の確保** 上位役職者や担当者による定期的なキャリア面談を行い、今後のキャリアプランや現在の働き方、日頃の悩みなどを気軽に相談・調整できる機会を設けています。

3. 両立支援・多様な働き方の推進

育児や介護など、それぞれのプライベートや家庭環境に合わせた柔軟な働き方を応援します。

- ・ **ライフイベントに合わせた休業・両立支援** 子育てや家族の介護などと仕事を無理なく両立できるよう、各種休業制度や支援体制を充実させています。
- ・ **柔軟なシフト調整と多様な雇用形態** 職員一人ひとりの事情に合わせた勤務シフトの作成、短時間正規職員制度の導入、希望に応じた非正規職員から正

規職員への転換など、ライフステージの変化に寄り添った制度を整備しています。

4. 心身の健康管理

心身ともに健康で、安全に、気持ちよく働ける職場づくりを推進しています。

- **徹底した健康管理とリフレッシュ環境の整備** 短時間勤務のスタッフも含めた全職員が受診可能な健康診断やストレスチェックを実施しています。また、従業員がしっかりと休息を取れる休憩スペースを整備しています。
- **安全管理・トラブル対応の体制強化** 万が一の事故やトラブルの際にも職員が迷わず、迅速かつ組織的に対応できるよう、明確な対応マニュアルを整備・共有しています。

5. 生産性向上のための取り組み

ICTの導入や業務プロセスの効率化により、スタッフの業務負担を減らし、ケアそのものに集中できる環境をつくっています。

- **現場の課題の見える化** 日々の業務における課題の抽出や時間調査を行い、「どこに負担がかかっているか」を客観的に見える化して業務改善に繋がっています。
- **5S活動の実践による職場環境の整備** 5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)を徹底し、無駄のない、清潔で安全な働きやすい職場環境を常に維持しています。
- **介護ソフトや情報端末(ICT)の積極導入** 介護ソフトの活用や、タブレット・スマートフォンなどの情報端末を導入し、手書き記録や二重転記の無駄を省き、迅速な情報共有と大幅なペーパーレス化・負担軽減を実現しています。
- **事務処理の集約・協働化による効率化** 各種指針・計画の共同策定や各種委員会の共同設置、事務処理部門の集約など、協働化を通じた職場環境の改善・効率化を進めています。

6. やりがい・働きがいの醸成

一人ひとりの気づきを大切にし、お互いを尊重し、理念を共有しながら前向きに働ける組織を目指します。

- **職場内コミュニケーションの活性化** 日々のミーティングなどを通じてスタッフ間の意見交換を円滑に行い、現場の小さな気づきやアイデアを実際の勤務環境やケア内容の改善へ迅速に反映させています。

- **法人理念やケア方針の学びの場**「利用者本位のケア方針」や法人の理念を定期的に学び、見つめ直す機会を提供し、スタッフ全員が同じ方向を向いてケアに取り組めるようにしています。